

## 指定管理者事業報告書（令和 5 年度末報告）

令和 6 年 4 月 30 日 提出

担当課	高齢者福祉課
-----	--------

施設名	三原市デイサービスセンターさぎうら	連絡先	084-928-0503
指定管理者団体	団体名	特定非営利活動法人 地域の絆	
	代表者名	代表理事 中島 康晴	
	所在地	福山市木之庄町四丁目 5 番 2 5 号	

### 1 職員体制（人数欄のうち（ ）内は非常勤職員の内数）

職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数
管理者 (生活相談員・介護職兼務)	1人 (0人)	1 人	介護職員	1人 (1人)	0 人			
生活相談員 (介護職兼務)	1人 (0人)	1 人	調理員	2人 (2人)	0 人			
看護職員 (機能訓練指導員兼務)	3人 (2人)	1 人						
常勤職員 (合計)	3 人		非常勤職員 (合計)	(合 5 人)				

## 2 開館日・開館時間・利用状況等

	実施計画【年間ベース】 $\alpha$	実績【年間実績】 $\beta$	達成率	自己評価	市担当課評価	
			$\beta \div \alpha$		評価	評価の内容
開館日	月～金 第1,3土曜日	月～金 第1,3土曜日		A	A	計画どおり実施できている。
開館日数(X)	280	279	99.6	B	A	計画どおり実施できている。
開館時間	8:00～16:00	8:00～16:00		A	A	計画どおり実施できている。
延べ利用者数 (Y=a+b)	2,800	2,525	90.2	B	A	昨年度から250人増加している。計画を下回る結果ではあるが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮する。
うち通常業務(a)	2,800	2,428	86.7	B	A	昨年度から153人増加している。計画を下回る結果ではあるが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮する。
うち自主事業(b)	0	97	—	A	A	地域貢献及び利用者確保のため、さらなる自主事業の計画・実施を期待する。
延べ利用日数(Z)	280	279	99.6	B	A	ほぼ計画どおり実施できている。
稼働率(①)	66.7	60.3	90.5	A	A	昨年度から5.7%上昇している。計画を下回る結果ではあるが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮する。

※1 稼働率の計算式(単位:%)

- ① 利用者数で稼働率を算定する場合の計算式  $\frac{\text{利用者数}(Y) \div \text{開館日数}(X) \div \text{利用定員}(1日あたり15人) \times 100}{}$
- ② 施設の区分ごとの利用日数で稼働率を算定する場合の計算式  $\frac{\text{利用日数}(Z) \div \text{開館日数}(X) \times 100}{}$

※2 稼働率欄の( )内には、使用した計算式に応じ、①又は②と記入すること。

※3 施設の区分ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表1に記入すること。

※4 曜日ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表2に記入すること。

別表1 施設の区分ごとの利用件数・利用者数・稼働率

	実施計画【年間ベース】			実績【年間実績】		
	件数	人数	稼働率(%)	件数	人数	稼働率(%)
通所介護事業	393	2,800	66.7	341	2,428	60.3
合計	393	2,800		341	2,428	

別表2 曜日ごとの利用者数・稼働率

	平日(240日)			土日祝日(39日)			通年(279日)		
	件数	人数	稼働率(%)	件数	人数	稼働率(%)	件数	人数	稼働率(%)
通所介護事業	281	1,998	55.5	60	430	73.5	341	2,428	58.0
合計	281	1,998		60	430		341	2,428	

### 3 事業評価

項目	事業計画書の概要	自己評価		市担当課評価	
		評価	B以下の場合、改善・課題の具体的内容	評価	評価の内容
1 施設管理体制	職員配置	A		A	適切に配置されている。
	職員研修	B	事業所内の勉強会開催はあるが、さらにグループ内研修への参加率を増やしていく	B	動画視聴やオンラインによる研修体制を整える等、グループ内研修への参加促進に努めていただきたい。
	利用促進業務	B	コロナ禍以前のように営業できていないが、徐々に再開している。	B	情勢を見極めながら、利用促進に努めていただきたい。
	設備・備品管理	A		A	適切に実施されている。
	現金管理	A		A	適切に実施されている。
	安全体制管理	A		A	適切に実施されている。
	緊急時の対応	A	コロナ感染陽性・濃厚接触者の扱いとなった場合は保健所の指示に従う	A	適切に実施されている。
2 利用者に関する業務	利用状況	B	引き続き体調管理の声掛け注意喚起を行う。緊急事態宣言等の措置があった場合は、臨機応変な対応をする	A	計画を下回る結果となったが、新型コロナウイルス等、感染症の影響を考慮する。
	利用料金の設定	A		A	適切に実施されている。
	接客対応	A		A	適切に実施されている。
	個人情報保護	A		A	適切に実施されている。
3 施設維持管理状況	保守点検業務	A		A	適切に実施されている。
	清掃等維持管理業務	A		A	適切に実施されている。
4 実施事業	企画運営事業	A	地域交流事業として地域の方を招いてひなまつり会を開催。また年2～3回、地域のサロンに職員が参加をした。	A	適切に実施されている。
	自主事業	B	ふれあい給食の利用者ニーズなどの発掘のため、ケアマネと連携し情報共有の機会を設けている	B	地域貢献及び利用者確保のためにも、さらなる自主事業の計画・実施を期待する。

#### 4 事業収支

		実施計画	決算	備考	市担当課評価
【収合計入】		36,050,000	31,844,899		
	利用料金	26,250,000	21,890,130	介護保険請求、利用者負担	<p>【収入】31,844,899円 (昨年度32,308,696円) 介護保険料、食費・雑費、指定管理料、離島サービス補助で構成。 昨年と比較して利用者が増加したことに伴い、利用料金収入が増加している。新型コロナウイルス感染症の影響が未だ残る中ではあるが、今後も継続して利用促進に努めていただきたい。</p> <p>【支出】29,147,614円 (昨年度29,630,371円) 原油価格や物価の高騰による影響を受ける中ではあるが、事業費、施設維持管理費について、抑制されており、削減努力が伺える。</p> <p>【収支】2,697,285円 (昨年度2,678,325円) 収支については、昨年度並となっており、黒字を維持できている。</p>
	自主事業収入	0	0		
	指定管理料	9,000,000	9,000,000	管理運営委託料	
	その他	800,000	954,769	その他補助金	
【支出合計】		36,050,000	29,147,614		
人件費		23,000,000	20,628,460		
	常勤	10,000,000	9,695,376	常勤3名分	
	非常勤	13,000,000	10,933,084	非常勤5名+事務職員分	
事務費		1,300,000	1,026,852		
	消耗品費	1,300,000	1,026,852	事務・消耗品費・支払手数料等	
	備品購入費	0	0		
事業費		5,600,000	3,926,932		
	通常業務	5,600,000	3,926,932	食材・会議費・交通費・広告宣伝費等	
	自主事業	0	0		
施設維持管理費		4,600,000	2,593,267		
	設備管理費	800,000	257,000	衛生管理費他	
	保安警備費	0	0		
	光熱水費	3,300,000	2,155,027	電気代・水道代・ガス代	
	修繕費	500,000	181,240	車両含む	
その他		1,550,000	972,103		
		500,000	429,318	保険料等	
		1,050,000	542,785	減価償却費・租税公課・その他	
【収 支】		0	2,697,285		
支出のうち委託費		-	-		

## 5 利用者等からのクレーム対応等（具体的事例を簡潔に）

主な内容	回答	対応措置	対応に対する反応	検証
	皆様のご理解のもと、今年度はクレーム等はありませんでした。			

※ 検証欄は、担当課が検証・分析を行い、記入すること。

## 6 運営上の課題、市への要望等（ご自由にお書きください。）

内容	担当課回答
コロナ禍同様ご利用者・職員の感染対策等神経を使いながら活動を順次再開をはじめ、今後も引き続き感染対策を継続していく必要がある。	引き続き、徹底した感染対策に努めていただきたい。5類移行後の感染状況の情報が得にくい状態であるが、動向を注視しながら適切な対応をお願いする。
昨年同様、島しょ部での人材確保に限りがあり、多くの利用者を増やし収支状況をとる事が難しい状況である。求人媒体、知人からの紹介等も含め対応をしているが民間の努力だけではなかなか改善するには至らず、支援を受けながら運営をしていかざるを得ない状況である。特にコロナ禍の影響もまだ多くあり、活動の幅が広がりにくい状況下にあるため、令和6年度も引き続き支援をお願いしたい。	離島という立地条件から人材確保、利用者増加が困難であることは理解する。引き続き、人材確保、利用者増加に努めていただきたい。行政としてもできる限りの支援はさせていただく。
人材確保や財政面においても、事業所の広報活動が必要であるが、まだまだ情報収集にも制限がある場合もあり島しょ部の難しさも影響し引き続き支援をお願いしたい。	離島という立地条件から人材確保、利用者増加が困難であることは理解する。引き続き、人材確保、利用者増加に努めていただきたい。行政としてもできる限りの支援はさせていただく。
施設および設備・備品関係の老朽化により、修理や買い替え等が必要になることが予測され、高額になる場合は支援をお願いしたい。	責任分担に従って、適切に対処する。

## 7 市担当課総合評価

<p>新型コロナウイルス感染症の影響が残る中で、計画は下回ったが、前年度から250人増加した点は評価する。引き続き、徹底した感染症対策に取り組むと同時に、動向を注視しながら、どのような状況であっても安心して利用できる体制を維持するとともに、利用促進に努めていただきたい。</p> <p>また、利用者が島内に限られ、新たな利用者確保が厳しい状況ではあるが、利用者確保及び利用促進とともに、地域との連携・協力・交流のため、自主事業の計画・実施を期待する。</p>
---